

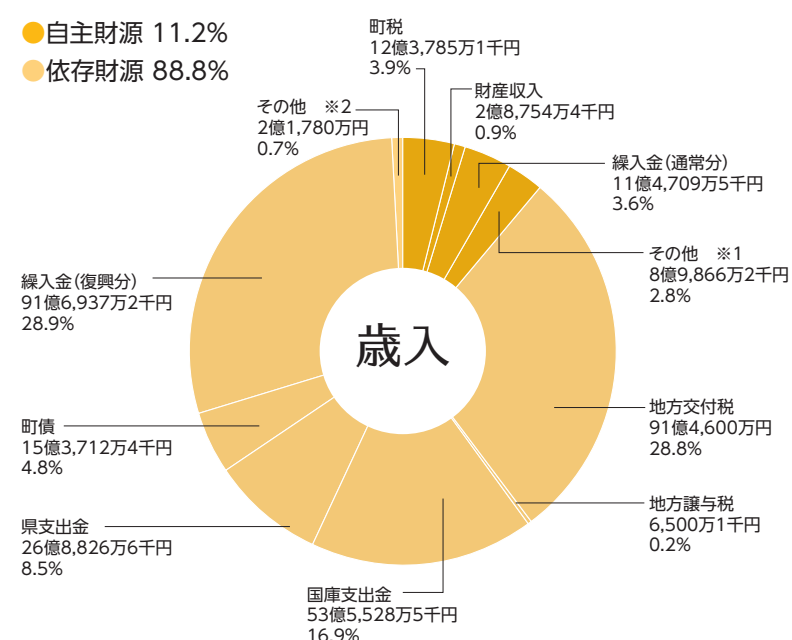
平成29年度 南三陸町の予算

平成29年度
一般会計予算総額は
317億5,000万円

そのうち復旧・復興関連予算は
約231億4,000万円

一般会計予算

●自主財源 11.2%
●依存財源 88.8%



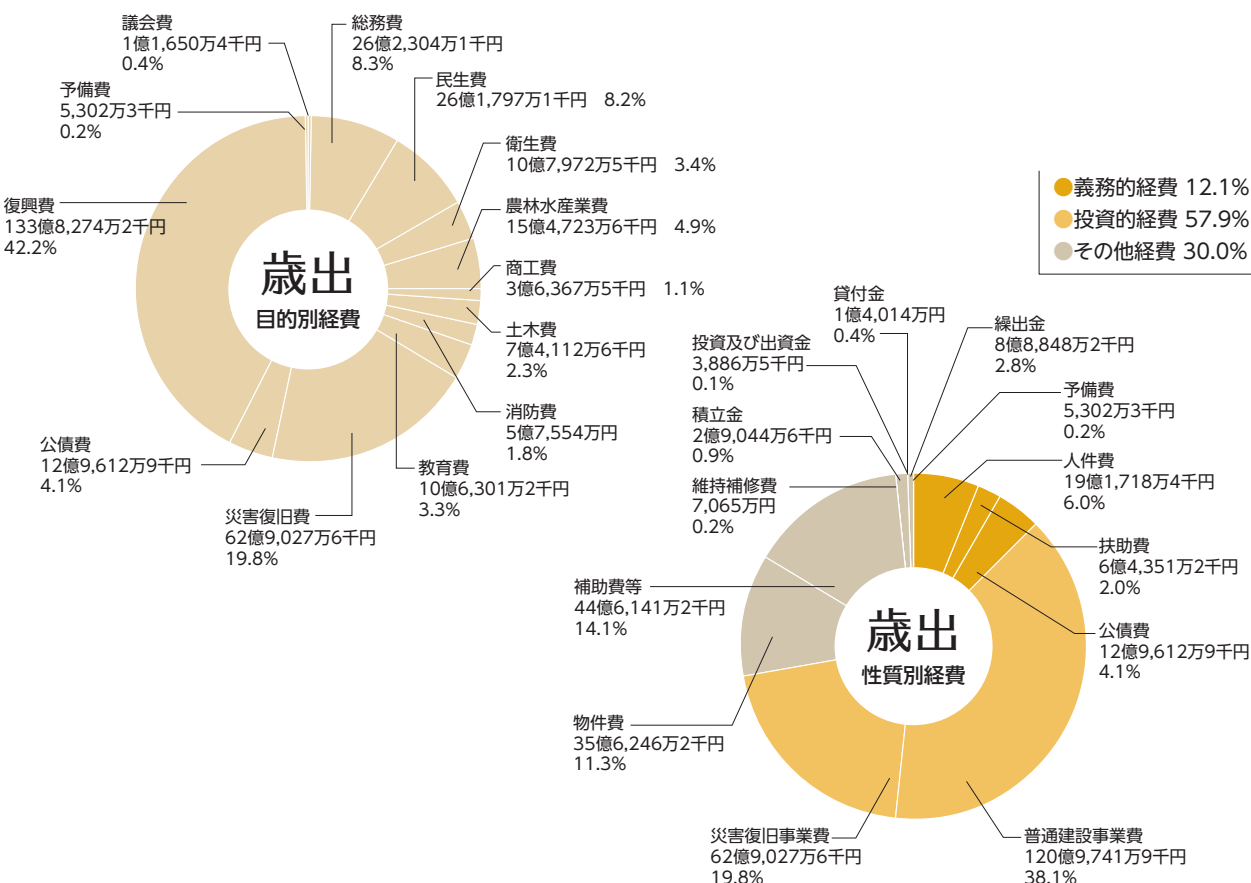
平成29年度の当初予算は、災害公営住宅整備事業が完了したことなど、復興事業の進捗に伴い、昨年度の当初予算と比べると240億5,000万円(約43.1パーセント)減少し、歳入歳出それぞれ317億5,000万円となりました。

歳入については、大部分を占める地方交付税、国・県支出金、復興事業分の繰入金を総計すると、約263億5,900万円となっており、歳入の多くを依存財源で賄っている状況です。

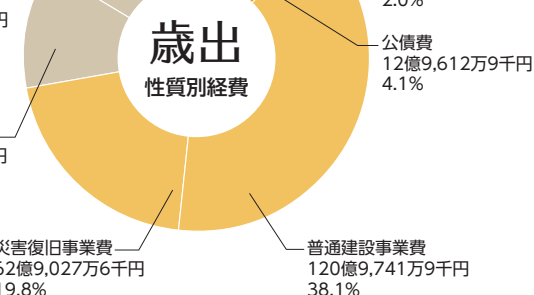
歳出については、災害公営住宅整備の事業完了や防災集団移転促進事業等で行っていた土地の造成工事などが終了したことに伴い、復興費が前年度と比べて213億6,700万円(約61.5パーセント)減少し、約133億8,300万円となりました。

▶町民一人当たりの税負担額 **9万1,404円**

町民税	固定資産税	軽自動車税	町たばこ税
3万9,363円	4万1,305円	3,261円	7,475円



●義務的経費 12.1%
●投資的経費 57.9%
●その他経費 30.0%



▶町民一人当たりに使われる額 **236万4,815円**

議会費 8,677円	総務費 19万5,370円	民生費 19万4,993円	衛生費 8万4,200円	農林水産業費 11万5,242円
農工費 2万7,087円	土木費 5万5,201円	消防費 4万2,868円	教育費 7万9,176円	災害復旧費 46万8,515円
公債費 9万6,539円	復興費 99万6,778円	予備費 3,949円		

用語説明 ②

義務的経費 (支出が義務付けられ任意に削減できない経費)

人件費…職員などの給与、議員および各種委員会委員の報酬の経費

扶助費…社会保障制度の一環として現金や物品などを支給する経費
【主なもの:児童手当、乳幼児・老人・障がい者の医療費助成】

公債費…町が借り入れた町債(借金)の返済に要する経費

投資的経費 (道路、漁港、学校などの整備に充てられる経費)

普通建設事業費…道路や公共施設の新増築などに要する経費

災害復旧事業費…地震などの自然災害で被害を受けた施設などを復旧させるための経費

その他経費

物件費…委託料、旅費、賃金などの消費的な経費

補助費等…各種団体などに対して支出される負担金や補助金

積立金…特定の目的のために設けられた基金などに積立する経費

その他…維持補修費、投資及び出資金、貸付金、繰入金、予備費

用語説明 ①

自主財源 (町が自主的に確保し、使途の決定も自主的に実行できる財源)

町税…町民税や固定資産税など、町が収納しているお金

財産収入…町が持っている財産を処分・貸付によって得たお金や、基金(預金)の利息によって生じたお金

繰入金…基金の取り崩しによって得られるお金や、他の会計から現金を移動させて得られるお金

その他

分担金および負担金…町の事業により特に利益を受ける人から、費用の一部を負担していただくお金 【主なもの:保育料】

使用料および手数料…公共施設を利用した人、特定の行政サービスを受けた人から負担していただくお金 【主なもの:町営住宅使用料、住民票発行手数料】

寄附金…住民の人などから無償でいただいたお金

繰越金…前年度の決算により余ったお金を、次の年度の財源として繰り越されたお金

諸収入…他の収入科目にも当てはまらない収入 【主なもの:預金利息、給食費】

依存財源 (国や県などの基準に基づいて得られる財源)

地方交付税…国が国税を一定基準で地方に交付する税で、全ての地方自治体が標準的な行政を行えるように交付するお金

地方譲与税…国が税金として徴収した自動車重量税、地方揮発油税を一定の基準によって地方自治体に配分するお金

国庫(県)支出金…国(県)が特定の事務・事業に対して交付(負担金・補助金など)するお金

町債…道路・漁港・学校建設など、一時的に多額の費用がかかる事業を実施するために、町が長期にわたり借入れるお金

その他…利子割交付金・配当割交付金・株式等譲渡所得割交付金・地方特例交付金・地方消費税交付金・自動車取得税交付金・交通安全対策特別交付金は、国の税金や県の税金を、各交付金として一定基準により地方に交付するお金